

科目区分	専門分野Ⅱ			科目番号	0702	曜日時間	不定期	
授業科目	老年看護学援助論Ⅰ							
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	2年次前期	授業形態	講義・演習	
担当教員								
授業目的	多様な背景を持つ高齢者とその家族を尊重した援助を理解することができる。							
中核	高齢者の尊厳と生活調整技術							
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の生活の質と日常生活能力の関連に関心を持つ。 2. 予備能力の保持増進と生活調整を支援する方法を理解する。 3. 高齢者の思いを受け止め、尊厳を守り、健康を支える援助を理解する。 4. 高齢者の持つ力を信じ、援助の方法を工夫・判断する。 5. 高齢者に寄り添う援助を探究する。 							
授業の内容と方法	回	授業内容			授業方法	時間	担当	備考
	15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の食生活と尊厳；「食べる・息をする」 食生活上の問題：誤嚥・窒息、脱水、低栄養 2. 高齢者の排泄と尊厳；「トイレに行く」 3. 排泄の問題：便秘・下痢、尿失禁・頻尿、オムツ 4. 高齢者の清潔と尊厳；「きれいにする・衣類を整える」 清潔行動の問題：皮膚の変化、掻痒感・衣の選択 口腔の清潔と義歯 5. 高齢者の活動と休息；「眠る・動く・活動する」 高齢者の問題：睡眠障害・活動・安静の弊害 遊び・仕事・学習の問題：生活リズム 6. 高齢者のセクシュアリティと尊厳； 「セクシャリティ・信念を守る」 役割の喪失と再構築の問題；喪失体験 7. 高齢者の安全と尊厳； 「環境」高齢者の事故の予測と防止／行動制限 8. 認知症と尊厳； 認知症の病態と要因 認知機能の評価・予防・治療 9. 認知症の人の声を聴く 10. 健康上の問題をもつ高齢者の理解と基本的対応 予備能力・適応力・回復力・防衛力の低下 残存機能維持・廃用症候群予防 11. その他症状を持つ高齢者の看護 貧血・浮腫・電解質異常・肝機能障害・めまい 感染症 12. 尊厳ある食への援助 経鼻胃チューブからの流動食注入時の援助 13. 高齢者を介護する家族への看護 高齢者を介護する家族の生活と健康 14. 高齢者の倫理問題；延命治療と尊厳死 臨床におけるジレンマを抱える状況への対応 15. まとめ・評価：パフォーマンス課題 成果発表 			講義 ・ グループワーク ・ 視覚教材 ・ 調べ学習	30		
課題等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全講義での実際の経験を通して、毎時ノートにリフレクションしていくこと。 2. 毎講義時には、「老年に関するニュース」を必ずひとつ見つけ、ポートフォリオに入れること。 							
評価計画方法	筆記試験80% レポート20%（「高齢者と家族がその人らしく生きるための看護とは」1200字以上） 出席状況（原則全日）・提出物（毎指示に於いて）が不足している場合は最終評価の減点対象とする							
テキスト参考図書	堀内 ふき他編集：ナーシング・グラフィカ 老年看護学①高齢者の健康と障害，メディカ出版 堀内 ふき他編集：ナーシング・グラフィカ 老年看護学②高齢者看護の実践，メディカ出版 医療情報科学研究所：公衆衛生がみえる メディックメディア							
実務歴有								
講義への反映								
備考	用意するもの <ol style="list-style-type: none"> 1. 「老年看護学」リフレクションノート 2. ポートフォリオ用のファイル1冊 3. 講義毎にハンドアウト資料を配布 							